



2016 アイテック 高付加価値IT人材育成 オープン研修

～「作る」人材から「創る」人材へ 「使う」人材から「活かす」人材へ～

INDEX

高付加価値IT人材とは …2 オープン講座一覧／開催場所 …3~5

- IT超上流…6~7
- プロジェクトマネジメント…8~11
- ITサービスマネジメント…12
- ITビジネス力…13~18
- ITスキル…19

お申込み／お問合せ…20
会社概要…21

■高付加価値IT人材とは

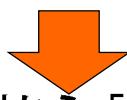
■IT企業全般における問題・課題として

IT企業では……

- 新ビジネスの進展やグローバル展開、サービス志向などの多様化するニーズに対し、スピード感をもって、
付加価値の高い提案と対応を行う
ことが求められています。
- 従来型の受託開発に加えて、
強みを活かした事業へのシフトと拡大が求められています。

ITユーザ企業では……

- ITを単に「使う」だけでなく、
事業に「活かす」武器として利用する認識を持った経営が求められています。
- 自社の商品・サービスに対して、
新たな価値を生み出す、顧客満足を高めることが求められています。



「作る」人材から「創る」人材へ



「使う」人材から「活かす」人材へ

高度IT人材=“高付加価値IT人材”が求められています

■IT市場に求められる高付加価値IT人材とは……

顧客ビジネスを発展させる
イノベーティブな提案



プロジェクトの確実な遂行
優良サービスの開発と継続

プロジェクトを成功させる対応力強化
～顧客の期待に応えてみせる人材へ～

そのために必要なスキル

- 顧客満足を高める「IT超上流」講座**
- 成功させる「プロジェクトマネジメント」講座**
- 実務に生かす「ITサービスマネジメント」講座**
- 顧客要求を引き出し理解する「ITビジネス力」講座**
- 使えるITのための「ITスキル」講座**

■2016年度高付加価値人材オープン講座 アイテックのコンセプトは“成功”です！

[IT超上流]

全コースでPDUを付与します

(ITスキル カテゴリを除く)

研修名	日程		期待される効果
【8PDU テクニカル】 ～そのプロジェクトは始まる前から失敗に向かっていませんか？～ ビジネスを成功に導く 要求定義基礎講座 ※BA:ビジネスアナリシス	1日間 コース	① 2016年 6月24日(金) ② 2017年 1月24日(火)	・BABOK の基礎が理解できます。 ・BABOKをエッセンスとして活用した実践的な演習をとおして、BA(ビジネスアナリシス)の基礎を理解し、ビジネスでの実践力を身に付けることができます。 BABOK(A Guide to the Business Analysis Body of Knowledge) : ビジネスアナリシスの知識体系
	受講 費用	45,000円(税別)	
【8PDU テクニカル】 ～機能要件だけに注力しても うまくいかない～ ビジネスを成功に導く 非機能要件定義講座	1日間 コース	① 2016年 11月4日(金)	・代表的な非機能要求である「信頼性」と「性能」の基礎理論を理解し、要件定義フェーズで抽出すべき項目を説明できます。
	受講 費用	45,000円(税別)	・「非機能要求グレード」方式に基づく、システム基盤に関する非機能要求の分析・仕様化技法を習得できます。

[プロジェクトマネジメント]

研修名	日程		期待される効果
【8PDU テクニカル】 ～要件定義が不十分だと トラブルの種になる～ 成功から学ぶ要件定義実践講座	1日間 コース	① 2016年 8月24日(水) ② 2016年 11月25日(金)	プロジェクトの要件定義を行うための「要求の引き出し」、要件定義が正しくできているかを確認するための「要求の検証と妥当性確認力」など、現場ですぐ役立つノウハウを得し、ビジネスで活用できるようになります。
	受講 費用	45,000円(税別)	
【8PDU テクニカル】 ～経験や感覚に頼らない リスクヘッジの方法を伝授～ 成功から学ぶ リスクマネジメント講座	1日間 コース	① 2016年 5月18日(水)	プロジェクトを問題なく進めるための、リスクマネジメント手法、リスクの特定、リスクの分析、リスクの対応策、リスクコントロールについて、演習で実践的に修得し、ビジネスで活用できるようになります。
	受講 費用	45,000円(税別)	
【8PDU リーダーシップ】 ～ステークホルダとの関係性がプロジェクトの成功を大きく左右する～ 成功から学ぶ ステークホルダマネジメント講座	1日間 コース	① 2016年 6月 3日(金) ② 2017年 2月24日(金)	プロジェクトにおけるステークホルダの特定、ステークホルダマネジメント、ステークホルダにまつわるリスクを演習を通して修得しビジネスで活用できるようになります。
	受講 費用	45,000円(税別)	
【16PDU テクニカル】 ～ケーススタディで実戦力をUP～ 成功から学ぶ プロジェクトマネジメント講座	2日間 コース	① 2016年 9月28日(水)～29日(木)	プロジェクトマネージャとして、主要工程ごとに、どのようなマネジメントをすべきかについて、苦戦した事例を用いながら、うまくマネジメントするためのコツをつかみ、「失敗を起こさない」「繰り返さない」ことを理解し身に付けることができます。
	受講 費用	90,000円(税別)	

[ITサービスマネジメント]

研修名	日程		期待される効果
【16PDU テクニカル】 ～ITILを実践に活かす～ 成功から学ぶ ITサービスマネジメント講座 (移行/運用)	2日間 コース	① 2016年 7月7日(木)～8日(金) ② 2017年 2月16日(木)～17日(金)	サービス運用業務の中核をなす「運用サポートおよび分析(OSA:Operational Support Analysis)」、サービス運用の品質および効果・効率に大きな影響を与える「変更管理」「リリースおよび展開管理」「サービス資産および構成管理」を加えた、実践的な知識体系を学べます。
	受講 費用	90,000円(税別)	

[ITビジネス力]

研修名	日程		期待される効果
【8PDU ストラテジー】 ~あなたが作ったそのシステムで顧客は儲かっていますか?~ ビジネスを成功させるIT経営戦略立案講座	1日間コース	① 2016年 9月 2日(金)	<ul style="list-style-type: none"> ・経営戦略とは何かを学び、代表的な経営戦略論が説明できるようになります。
	受講費用	45,000円(税別)	<ul style="list-style-type: none"> ・経営戦略の立案プロセスを習得し、経営戦略策定モデルを使って企業の戦略案・施策案を創出できるようになります。
【8PDU ストラテジー】 ~重要なヒントは潜在意識の中に眠っていることが多い~ 顧客の潜在ニーズを引き出すIT構想力養成講座	1日間コース	① 2016年 7月14日(木)	<ul style="list-style-type: none"> ・IT技術のアイデアを起点とするサービス改善や提案にチャレンジする力を養成します。
	受講費用	45,000円(税別)	<ul style="list-style-type: none"> ・開発の上流工程や保守開発、ITサービスの運用工程において、現場ならではの視点で課題を定義するスキル、新しいIT技術のアイデアを活用力を身に付けられます。 ・技術者としての課題解決策を考案し、顧客へ提案するスキルを習得することができます。
【8PDU ストラテジー】 ~顧客のビジネスを理解していますか?~ ビジネスを成功させるマーケティング講座	1日間コース	① 2016年 6月17日(金)	<ul style="list-style-type: none"> ・マーケティングの基礎知識とともに、考え方の全体像を学ぶことができます。
	受講費用	45,000円(税別)	<ul style="list-style-type: none"> ・マーケティングの視点で実際に出店戦略の演習を行い、自分の会社に置き換えて、足りない観点や実行すべき行動を学ぶことができます。 ・自社の強みを最大化するブランド作りに必要な社内・チーム内のコミュニケーション強化を図るため、PM／チームリーダーとして実行すべきことを身に付けられます。
【8PDU リーダーシップ】 ~効果的にメッセージを伝えるための基本法則を体得しよう~ ビジネスを成功させるプレゼンテーション講座	1日間コース	① 2016年 8月 5日(金)	<ul style="list-style-type: none"> ・1対少數／1対多数など様々なシーンにおいて、効果的に聴衆にメッセージを伝えるための法則やコミュニケーションのポイント、構成のポイントを学ぶことができます(「2-3-3」の法則・原則)。
	受講費用	45,000円(税別)	<ul style="list-style-type: none"> ・相手の主張や場の議論をわかりやすく整理する方法を身に付けられます。
【8PDU リーダーシップ】 ~明日からすぐ使える具体的な20の交渉スキル~ ビジネスを成功させる交渉能力強化講座	1日間コース	① 2016年10月 5日(水)	<ul style="list-style-type: none"> ・効果的に交渉を行うための、戦略の組立て方と交渉術を身に付けることができます。
	受講費用	45,000円(税別)	<ul style="list-style-type: none"> ・演習によって、交渉ストーリ作り→交渉戦略／戦術の選択→交渉実施の流れを体験できます。 ・購買・調達部門において、国内・海外での交渉を数多く経験した講師が、明日から使える20の戦術スキルのすべてを実務で使えるように分かりやすく解説します。
【8PDU テクニカル】 ~丸投げ＆ブラックボックスからの脱却～ ビジネスを成功させるアウトソーシング管理講座	1日間コース	①2017年1月17日(火)	<ul style="list-style-type: none"> ・アウトソーシング選定時の肝となるサービスレベルアグリメント(SLA)に盛り込むべき項目を事例と合わせ学習できます。
	受講費用	45,000円(税別)	<ul style="list-style-type: none"> ・アウトソーシング先による情報漏えい、セキュリティインシデント・品質問題などの委託元のブランド棄損につながる事故を防ぐための運用管理の8つのポイントを学習できます。 ・日々の運用コスト、業務品質を適切に管理するための観点と管理方法を学習できます。

[ITスキル]

研修名	日程		期待される効果
~事例で学ぶ身边なセキュリティとその対策~ 提案に活かせるセキュリティ対策講座	1日間コース	① 2016年10月20日(木)	<ul style="list-style-type: none"> ・情報セキュリティの基礎を実際に発生した事件・事故(セキュリティインシデント)から学ぶことができます。
	受講費用	45,000円(税別)	<ul style="list-style-type: none"> ・情報漏えいやサイバー攻撃などの事件・事故を題材としてリスク(危険性)とセキュリティ対策を考察して、顧客環境の分析・提案が行える実践的なセキュリティスキルを身に付けることができます。

■開催場所

株式会社アイテック 東京本社 高輪泉岳寺駅前ビル4階



＜所在地＞ 〒108-0074 東京都港区高輪2-18-10 高輪泉岳寺駅前ビル4階

＜アクセス＞ 都営浅草線「泉岳寺駅」（三田寄り）A3出口から徒歩1分

～ そのプロジェクトは始まる前から失敗に向かっていませんか？～

ビジネスを成功に導く 要求定義基礎講座

(1日コース)

研修の目的

- ビジネスアナリシスを導入する際に必要なプロセスと活動を理解する
- 演習を通し、ビジネスアナリシスの活動を体験することで、ビジネスアナリシスのスキルを実際の業務に落とし込めるようにする
- 今後学習が必要な分野を把握し、計画的にスキルを身に付ける
- 「顧客志向」の思考になる
- 真の顧客ニーズを理解できるようになる

対象

- これから BA の活動を行うすべての方（IT戦略立案、業務分析、サービス・システム企画、コンサルテーション、ソリューション、営業、運用保守、マネージャーなど）
- ビジネスアナリストの育成を行う担当者や上司

講義・演習内容

1. ビジネスアナリシスとは
2. ビジネスアナリシスの計画
3. 顧客の要求を引き出す
4. 基礎コンピテンシ
5. 要求からソリューションへ
6. まとめ

（演習例）

- ・ステークホルダー分析
- ・コミュニケーションスキルを活用した顧客ニーズの引き出し
- ・ビジネスアナリシスの今後の活用検討

特長

- 演習を通して理解を深め、顧客志向で、真の顧客ニーズを引き出せる力を養える

受講費用

- 受講費用：45,000円（税別）／1名様
- 定員：20名
- 実施日：① 2016年6月24日（金）／② 2017年1月24日（火）
- 時間：9時30分～18時30分
- 場所：アイテック 東京本社
- ★ 本研修受講後、PMP資格の維持に必要な8時間教育の受講証明書（PDU）を発行します。

講師

担当講師：近藤 美貴子

- ・電機メーカー、大手証券系/大手商社系SI企業、教育企業などに勤務
- ・システム開発、構築、運用保守など現場経験、および部門長の経験あり
- ・社内BAや、社内改善の初期立ち上げなどの担当部長として従事。IMS推進委員として全社のセキュリティと品質管理担当
- ・講師経験20年以上 PMP、MCT ほか、多数資格保有
- ・Microsoft Conference など、カンファレンススピーカー経験
- ・MSUテキスト、MCP対策本、その他技術書を多数監修
- ・数々の社内社長賞、および Microsoft Certified Trainer Award 優秀賞受賞（2005年度）
- ・PMP 合格者150人近く輩出（合格率85%以上）
- ・2015年度 IIBA日本支部 教育担当理事



～機能要件だけに注力してもうまくいかない～

ビジネスを成功に導く 非機能要件定義講座

(1日コース)

研修の目的

- 非機能要件として抽出すべき項目（品質要求、品質以外の要求）を説明できる能力を習得する
- 非機能要求グレードを活用した、システム基盤に関する非機能要件の分析・仕様化方法を理解し、実務で適用できる能力を習得する

対象

- 上流工程を担当するシステムエンジニア、またはビジネスアナリストをめざす方

講義・演習内容

1. 非機能要件
2. 基礎理論
3. 非機能要求の分析と仕様化
4. ケーススタディ

(演習例)

- 要件を分析し、「非機能要求グレード」を用いて非機能要件を定義する

特長

- 演習を通して理解を深め、要件定義フェーズで非機能要件を抽出・分析できるようになる

受講費用

- 受講費用：45,000円（税別）／1名様
- 定員：20名
- 実施日：① 2016年11月4日（金）
- 時間：9時30分～18時30分
- 場所：アイテック 東京本社
- ★ 本研修受講後、PMP資格の維持に必要な8時間教育の受講証明書（PDU）を発行します。

講師

担当講師：山下 真吾

- 実例を交えることで興味を引き、丁寧かつ充実した解法・解説を展開！
- 独立系ソフトウェアベンダ等にて、システム開発、データベース設計、ネットワーク設計運用などの業務を経験し、2001年に独立起業。現在は、講師業、執筆業、コンサルティング業に従事。
- 保有資格は、技術士(情報工学)、SA、DB、NW、SC、テクニカルエンジニア（システム管理）、ほか



～要件定義が不十分だとトラブルの種になる～

成功から学ぶ 要件定義実践講座

(1日コース)

研修の目的

- 要件定義を行うために必要となる要求の引き出しに関するスキルを習得する
- 要件定義が正しくできているか確認するために必要な要求の検証と、妥当性を確認する力を習得する
- 要件定義の基本から現場ですぐ役立つノウハウを詳しく理解する
- 要件定義のステップを整理し、実務で適用できるレベルで理解する

対象

- 上流工程の実務に携わる方、プロジェクトマネージャ、プロジェクトリーダ、これらを目指す方

講義・演習内容

1. 要件定義の位置付けと要件定義の全体像
2. 要求の引き出しと体系化のポイント
3. 要求の検証と妥当性確認のポイント
4. 要件定義書作成のポイント

(演習例)

- ・ 要求の引き出しと体系化
- ・ 要求の検証
- ・ 要求の妥当性確認

特長

- 失敗させないプロジェクトマネジメントの豊富な経験から貴重なノウハウを短期間で習得できます

受講費用

- 受講費用：45,000円（税別）／1名様
 - 定員：20名
 - 実施日：① 2016年8月24日（水）／② 2016年11月25日（金）
 - 時間：9時30分～18時30分
 - 場所：アイテック 東京本社
- ★ 本研修受講後、PMP資格の維持に必要な8時間教育の受講証明書（PDU）を発行します。

講師

担当講師：庄司 敏浩

- ・ システム開発に係る経験年数28年、研修講師経験年数14年のベテラン講師
- ・ 外資系ITベンダで、SE・プロジェクトマネージャを務めた後、独立
- ・ ITコーディネータとして発注者側の支援を実務として行い、かつ、研修も実施していることから、実務面での具体的なアドバイスに定評がある
- ・ 講師実績：
大手IT系企業多数、中小IT系多数、自治体（総務省主催の府省共通情報システム統一研修講師、旧業務システム最適化ガイドライン策定活動、CIO補佐官養成講座サブ講師、総務省行政管理局主催府省共通情報システム統一研修講師、金融庁講師、年金機構講師 など



～経験や感覚に頼らないリスクヘッジの方法を伝授～

成功から学ぶ リスクマネジメント講座

(1日コース)

研修の目的

- ITプロジェクトにおける典型的なリスクについて理解し、リスクを特定できるようにする
- リスクの兆候を把握し、リスクに対して早期の対処ができるようにする
- ITプロジェクトにおけるリスクマネジメントのポイントを習得する
- リスクを意識して、プロジェクトを成功させるために必要な行動が取れる能力を習得する

対象

- プロジェクトマネージャ、チームリーダ

講義・演習内容

1. リスクとリスクマネジメント
2. リスクの特定
3. リスク分析
4. リスク対応策
5. リスクコントロール

(演習例)

- ・リスクの特定
- ・発生確率と影響度分析
- ・リスク対応策の策定
- ・リスクの兆候の発見

特長

- 失敗させないプロジェクトマネジメントの豊富な経験からリスクマネジメントに関する貴重なノウハウを短期間で身に付けられます

受講費用

- 受講費用：45,000円（税別）／1名様
 - 定員：20名
 - 実施日：① 2016年5月18日（水）
 - 時間：9時30分～18時30分
 - 場所：アイテック 東京本社
- ★ 本研修受講後、PMP資格の維持に必要な8時間教育の受講証明書（PDU）を発行します。

講師

担当講師：庄司 敏浩

- ・システム開発に係る経験年数28年、研修講師経験年数14年のベテラン講師
- ・外資系ITベンダで、SE・プロジェクトマネージャを務めた後、独立
- ・ITコーディネータとして発注者側の支援を実務として行い、かつ、研修も実施していることから、実務面での具体的なアドバイスに定評がある
- ・講師実績：
大手IT系企業多数、中小IT系多数、自治体（総務省主催の府省共通情報システム統一研修講師、旧業務システム最適化ガイドライン策定活動、CIO補佐官養成講座サブ講師、総務省行政管理局主催府省共通情報システム統一研修講師、金融庁講師、年金機構講師 など



～ステークホルダとの関係性がプロジェクトの成功を大きく左右する～

成功から学ぶステークホルダマネジメント講座

(1日コース)

研修の目的

- IT顧客から受託したプロジェクトを成功させるために、リスクを意識したステークホルダマネジメントを活用するノウハウを習得する
- ステークホルダマネジメントによって、顧客との関係を強化することができるようとするポイントを習得する

対象

- プロジェクトマネージャ、チームリーダ

講義・演習内容

- 1.ステークホルダーの特定
- 2.ステークホルダーにまつわるリスク
- 3.ステークホルダーマネジメント

(演習例)

- ・ステークホルダーの特定
- ・ステークホルダーマネジメント戦略

特長

- 失敗させないプロジェクトマネジメントの豊富な経験からステークホルダマネジメントに関する貴重なノウハウを短期間で身に付けられます

受講費用

- 受講費用：45,000円（税別）／1名様
- 定員：20名
- 実施日：① 2016年6月3日（金）／② 2017年2月24日（金）
- 時間：9時30分～18時30分
- 場所：アイテック 東京本社
- ★ 本研修受講後、PMP資格の維持に必要な8時間教育の受講証明書（PDU）を発行します。

講師

担当講師：庄司 敏浩

- ・システム開発に係る経験年数28年、研修講師経験年数14年のベテラン講師
- ・外資系ITベンダで、SE・プロジェクトマネージャを務めた後、独立
- ・ITコーディネータとして発注者側の支援を実務として行い、かつ、研修も実施していることから、実務面での具体的なアドバイスに定評がある
- ・講師実績：
大手IT系企業多数、中小IT系多数、自治体（総務省主催の府省共通情報システム統一研修講師、旧業務システム最適化ガイドライン策定活動、CIO補佐官養成講座サブ講師、総務省行政管理局主催府省共通情報システム統一研修講師、金融庁講師、年金機構講師 など



～ケーススタディで実践力をUP～

成功から学ぶプロジェクトマネジメント講座

(2日コース)

研修の目的

- プロジェクトマネジメント力を更に高め、困難なプロジェクトもこれまで以上に成功率を高められるようにする
- プロアクティブなリスク管理ができ、PMとしての問題解決力と推進力を高める

対象

- プロジェクトマネージャ経験者
- 今後、社内を代表するプロジェクトマネージャを目指す方

講義・演習内容

1. プロジェクトに重要な特長
2. プロジェクト計画時のケーススタディ
3. 基本設計終了時のケーススタディ
4. 連結テスト終了時のケーススタディ
5. ケースプロジェクトから学ぶ教訓
- 6.まとめ

(演習例)

- ・プロジェクト計画
- ・基本設計完了時レビュー
- ・連結テスト終了時レビュー
- ・ケースから学ぶ8つの教訓
- ・学習内容の今後の活用検討

特長

- 机上の学習とは違い、豊富な演習を中心に現場で役立つプロジェクトマネジメント力を養える

受講費用

- 受講費用：90,000円（税別）／1名様
 - 定員：20名
 - 実施日：① 2016年9月28日（水）～29日（木）
 - 時間：9時30分～18時30分
 - 場所：アイテック 東京本社
- ★ 本研修受講後、PMP資格の維持に必要な8時間教育の受講証明書（PDU）を発行します。

講師

担当講師：近藤 美貴子

- ・電機メーカー、大手証券系/大手商社系SI企業、教育企業などに勤務
- ・システム開発、構築、運用保守など現場経験、および部門長の経験あり
- ・社内BAや、社内改善の初期立ち上げなどの担当部長として従事。IMS推進委員として全社のセキュリティと品質管理担当
- ・講師経験20年以上 PMP、MCT ほか、多数資格保有
- ・Microsoft Conference など、カンファレンススピーカー経験
- ・MSUテキスト、MCP対策本、その他技術書を多数監修
- ・数々の社内社長賞、および Microsoft Certified Trainer Award 優秀賞受賞（2005年度）
- ・PMP 合格者150人近く輩出（合格率85%以上）
- ・2015年度 IIBA日本支部 教育担当理事



～ITILを実践に活かす～

成功から学ぶ ITサービスマネジメント講座 (移行/運用)

(2日コース)

研修の目的

- サービス運用業務の中核をなす 運用サポートおよび分析 (OSA : Operational Support Analysis)
 - サービス運用の品質および効果・効率に大きな影響を与える変更管理、リリースおよび展開管理、サービス資産および構成管理
- を加えた、実践的な知識体系を理解し、実務で適用する能力を習得する

対象

- ITILファンデーション資格をお持ちの方、またはITILの基本用語を理解している方。

講義・演習内容

1. サービスマネジメントの原則
サービス、プロセス、機能
2. 変更管理、リリース管理および展開管理、
サービス資産管理および構成管理
3. イベント管理、インシデント管理、問題管理

(演習例)

- ・価値あるサービスの定義
- ・PC新規設置申請処理（標準的な変更）
- ・申請を処理するためのワークフロー図
- ・重大なインシデント対応手順
- ・イベント管理、インシデント管理、問題管理

特長

- ITILの中でも運用実務に役立つ領域であるサービスオペレーション、サービストランジションの主要プロセスをインテーミディエイトレベル（中上級）の講義内容による知識の習得と、実務に生かせるグループワークによる実践力の習得を目指すコースです。

受講費用

- 受講費用：90,000円（税別）／1名様 ● 定員：20名
- 実施日：① 2016年7月7日（木）～8日（金）
② 2017年2月16日（木）～17日（金）
- 時間：9時30分～18時30分 ● 場所：アイテック 東京本社
- ★ 本研修受講後、PMP資格の維持に必要な8時間教育の受講証明書（PDU）を発行します。

講師

担当講師：木村祐（きむら たすく）

- ・大手電機メーカーにて生産管理業務に従事
- ・ベンチャー支援企業にてビル型ISP事業の立ち上げ、
- ・ベンチャー系システムマネジメント企業にてシステム監視、運用ビジネスの立ち上げ
- ・大手電機メーカー情報会社にてデータセンターマネージャ、ITIL推進プロジェクトリーダーを務める
- ・外資系教育会社ITILのインストラクターとして、エキスパート・インターミディエイトなどの上位コース及び講師向けのトレーニングを担当。
- ・取得資格：【ITILV2】Manager、【ITILV3】Expert、【PMP】
- ・著書：ITIL教科書、高度専門ITサービスマネジメント（共著） いずれもアイテック刊



～あなたが作ったそのシステムで顧客は儲かっていますか？～

ビジネスを成功させる IT経営戦略立案講座

(1日コース)

研修の目的

- 経営戦略とは何かを説明できる
- 代表的な経営戦略論を説明できる
- 経営戦略の立案プロセスを習得できる
- 経営戦略策定モデルを使って企業の戦略案・施策案を具体的に創出できる

対象

- プロジェクトマネージャ、チームリーダ

講義・演習内容

1. 経営戦略（経営理念・経営ビジョン・経営戦略の関連）
2. 代表的な経営戦略論
3. 経営戦略策定方法（策定プロセス、経営戦略の展開）
4. 経営戦略策定モデル

SWOT分析、バランススコアカード、その他コンセプトモデル

(演習例)

ある業界を題材にした事例（SWOTの洗い出し、SWOTクロス分析、戦略マップ作成 等）

特長

- システムエンジニアとしての長年の経験に加え、現在の経営コンサルタントの立場から、利益を生み出すIT経営の基本を学ぶことができます。基本に帰って経営戦略を学び、実務に生かしていく人に適した講座です。

受講費用

- 受講費用：45,000円（税別）／1名様
- 定員：20名
- 実施日：① 2016年9月2日（金）
- 時間：9時30分～18時30分
- 場所：アイテック 東京本社
- ★ 本研修受講後、PMP資格の維持に必要な8時間教育の受講証明書（PDU）を発行します。

講師

担当講師：落合 和雄

- ・コンピュータメーカー、SIベンダでITコンサルティング等に従事後、経営コンサルタントとして独立
- ・経営計画立案、企業再建等の経営指導、プロジェクトマネジメント、システム監査等のIT関係を中心にコンサルティング・講演・執筆等、幅広い活動を展開
- ・高度系情報処理技術者試験、PMP、ITコーディネータ試験などについて、豊富な経験に基づく指導で信頼が厚い。
- ・中小企業診断士、税理士、ITコーディネータとしても活躍中。



～重要なヒントは潜在意識の中に眠っていることが多い～

顧客の潜在ニーズを引き出す

IT構想力養成講座

(1日コース)

研修の目的

- ITの新技術のアイディアを現場に適用して、サービスを進化させるプロセスを学ぶ
- サービスの改善や提案を現場で実践できる力を習得する
- サービス利用者を具体的にイメージし洞察するための“共感マップ”的活用方法を理解する

対象

- すべての中堅以上エンジニアの方

講義・演習内容

1. IT 技術者を取り巻く環境の変化、サービス化
2. IT構想、提案の流れと取組む心構え（マインド編）
3. 現状分析と課題定義の方法
4. 解決策を考え方と手順（テクニック編）IT構想、発想法
5. 魅力的な提案の考え方（戦略マップによる期待効果の可視化）

(演習例)

- ・顧客現状分析
- ・共感マップ、体験マップ
- ・課題の考察と解決策の検討
- ・実験提案の発表

特長

- ・課題解決スキル向上
- ・イノベティブマインドの向上
- ・技術活用力向上

受講費用

- 受講費用：45,000円（税別）／1名様
 - 定員：20名
 - 実施日：① 2016年7月14日（木）
 - 時間：9時30分～18時30分
 - 場所：アイテック 東京本社
- ★ 本研修受講後、PMP資格の維持に必要な8時間教育の受講証明書（PDU）を発行します。

講師

担当講師：長嶋 仁

- ・業務アプリケーション系のSE業務を担当
- ・現在、主にITと経営に関わる領域の研修講師と学習コンテンツの制作業務に従事
- ・講師として情報セキュリティやネットワークを中心に10年以上継続して担当
- ・具体的で分かりやすい説明とアドバイスで定評がある。



～顧客のビジネスを理解していますか？～

(1日コース)

ビジネスを成功させるマーケティング講座

研修の目的

- 顧客のビジネスを理解するために、まずは自社・自チームに当てはめマーケティングを理解する
- 「4つのP」「ポーターの5つの要因」など、マーケティングの基礎知識を習得する
- 自社・自チームの強みを最大化するためのブランディングの考え方を事例とともに学習する。
- プロジェクトマネージャ／チームリーダとして、自社・自チームの価値を高めるためにすべきことをマーケティング観点、ブランド観点で理解し実践できるようにする。

対象

- 顧客と顧客のビジネスについて商談をするすべてのビジネスパーソン

講義・演習内容

1. なぜマーケティングが必要なのか？
2. マーケティングの「4つのP」、ポーターの5つの要因
3. カスタマータッチポイント
4. ブランドの3要素、価値、2つのブランディング活動
5. チームブランドと個人ブランド

(演習例)

- ・おにぎり屋さんの新規出店
- ・カスタマタッチポイントをとらえたPR
- ・ブランドについてグループディスカッション
- ・自己のブランド分析、ブランド宣言

特長

モチベーションアップやマネジメントの研修は数多く存在するが、それだけでは「業績を伸ばす人財」を育成することはできない。チームやそのメンバー一人ひとりが経営の目線を持ち、何が課題でどう行動すべきか考える「マーケティング」の視点を養うことが必要である。マーケティングを理解するために、まずは自社・自チームの強みやブランディングの考え方方にアプローチし、誰でも分かり易い内容となっている。特に普段からの顧客対応の仕方次第で、自社や自チームのブランドを知らずに低下させているリスクを提唱し、自社・自チームの価値を高めるための観点を考える講座である。全てのリーダーに必要な知見となる。

受講費用

- 受講費用：45,000円（税別）／1名様
- 定員：20名
- 実施日：① 2016年6月17日（金）
- 時間：9時30分～18時30分
- 場所：アイテック 東京本社
- ★本研修受講後、PMP資格の維持に必要な8時間教育の受講証明書（PDU）を発行します。

講師

担当講師：沢渡 あまね（さわたり あまね）



- ・自動車／情報システム／大手製造業の、購買部門、海外マーケティング、情報システム、広報など多岐にわたるフィールドでグローバルビジネスに従事
- ・大手企業様で、「交渉能力強化講座」、「キャリアマネジメント研修」、「『あなたは誰？』…をみんなで考えよう！」、「プレゼンテーション基礎講座」、「中小企業のためのワークシェアリング実践セミナー」、「草食系」社員のためのお手軽キャリアマネジメントセミナー」ほか、多数の講義を登壇
- ・著書
無理しないから無駄もない「草食系」社員のためのお手軽キャリアマネジメント、英語で働け！サラリーマン読本～英文契約・交渉・プレゼン・ナンでもコイ（以上、日刊工業新聞社）
「新人ガールITIL使ってチーム改善します！」（C&R研究所）
「新人ガールITIL使って業務プロセス改善します！」（C&R研究所）

～効果的にメッセージを伝えるための基本法則を演習ノックで体得しよう～

ビジネスを成功させるプレゼンテーション講座

(1日コース)

研修の目的

- 1対N（多数）の一方向プレゼンコミュニケーション力を強化する
サプライヤや他部署への説明会、意思決定の会議における説明、メールでの周知など
- 1対1の相互プレゼンコミュニケーション力を強化する
会議や説明の場での質疑応答、面接の受け答え…など
- N対Nの相互プレゼンコミュニケーション力を強化する
会議での議事進行、まとめ…など

対象

- プロジェクトマネージャ、チームリーダ、プロジェクトチームメンバの方
- 顧客向けにプロジェクトのプレゼンテーションをするビジネスマン

講義・演習内容

1. プrezentation 「8つの誤解」
2. ストーリー構成の「2つの原則」
3. エクスプレナーション構成の「3つの法則」
4. 浸透の「3つの要素」
5. 伝わるプレゼンテーションのための「4つの小技」

(演習例)

- CCFの法則、NLCの法則、AREAの法則
- プrezentation 10本ノック！
- 浸透力強化のワーク
- 総合演習：1人3分間のプレゼンテーションを実施

特長

- 受注確立が上がる説明方法を習得
- 顧客対応の際の「言った」「聞いていない」問題の解消
- 障害報告に正確且つ冷静に伝えられるようになる

受講費用

- | | |
|------------------------|-----------------|
| ● 受講費用：45,000円（税別）／1名様 | ● 定員：20名 |
| ● 実施日：① 2016年8月5日（金） | |
| ● 時間：9時30分～18時30分 | ● 場所：アイテック 東京本社 |
- ★ 本研修受講後、PMP資格の維持に必要な8時間教育の受講証明書（PDU）を発行します。

講師

担当講師：沢渡 あまね（さわたり あまね）



- ・自動車／情報システム／大手製造業の、購買部門、海外マーケティング、情報システム、広報など多岐にわたるフィールドでグローバルビジネスに従事
- ・大手企業様で、「交渉能力強化講座」、「キャリアマネジメント研修」、「あなたは誰？」…をみんなで考えよう！」、「プレゼンテーション基礎講座」、「中小企業のためのワークシェアリング実践セミナー」、「草食系」社員のためのお手軽キャリアマネジメントセミナー」ほか、多数の講義を登壇
- ・著書
無理しないから無駄もない「草食系」社員のためのお手軽キャリアマネジメント、英語で働け！サラリーマン読本～英文契約・交渉・プレゼン・ナンでもコイ（以上、日刊工業新聞社）
「新人ガールITIL使ってチーム改善します！」（C&R研究所）
「新人ガールITIL使って業務プロセス改善します！」（C&R研究所）

～明日からすぐ使える具体的な20の交渉スキル～

ビジネスを成功させる 交渉能力強化講座

(1日コース)

研修の目的

- 交渉には欠かせないストーリー作りを重点に置きながら、一連の交渉の流れを習得する
- 会社のブランド戦略やブランドイメージに反せず交渉できる力を習得する

対象

- 業務で交渉をするすべてのビジネスパーソン

講義・演習内容

1. 企業ブランド戦略と日々の交渉との関係
2. 交渉を成功させるためのポイント
3. 交渉の目的を明確にする
4. 交渉の「ゴール」を決める
5. 交渉の「落としどころ」を決める
6. 交渉戦略／戦術を決める（明日から使える20の戦術）

(演習例)

- ・ 戦略の組立て方
- ・ 交渉術
- ・ 交渉実施
- ・ 相手を変えながら、同じ術が通用する・しないを実感

特長

交渉を難しく捉えずに誰にでもポイントを押さえた分かり易い講座となっている。無意識に日常で使っていることも実は交渉スキルだったということが客観的に気付ける。そのようなレベルで20の交渉スキルを演習で試してみることで、自分にはしっくりくるスキルとそうでないスキルが認識できる。全部試してその使い道を理解することで、自分なりに気に入ったスキルを自分のものとして持ち帰り、明日から仕事でもプライベートでも実践的にすぐに使うことができる。

受講費用

- | | |
|--|-----------------|
| ● 受講費用：45,000円（税別）／1名様 | ● 定員：20名 |
| ● 実施日：① 2016年10月5日（水） | |
| ● 時間：9時30分～18時30分 | ● 場所：アイテック 東京本社 |
| ★ 本研修受講後、PMP資格の維持に必要な8時間教育の受講証明書（PDU）を発行します。 | |

講師

担当講師：沢渡 あまね（さわたり あまね）



- ・自動車／情報システム／大手製造業の、購買部門、海外マーケティング、情報システム、広報など多岐にわたるフィールドでグローバルビジネスに従事
- ・大手企業様で、「交渉能力強化講座」、「キャリアマネジメント研修」、
「『あなたは誰？』…をみんなで考えよう！」、「プレゼンテーション基礎講座」、
「中小企業のためのワークシェアリング実践セミナー」、「草食系」社員のための
お手軽キャリアマネジメントセミナー」ほか、多数の講義を登壇
- ・著書

無理しないから無駄もない「草食系」社員のためのお手軽キャリアマネジメント、
英語で働け！サラリーマン読本～英文契約・交渉・プレゼン・ナンでもコイ（以上、日刊工業新聞社）
「新人ガールITIL使ってチーム改善します！」（C&R研究所）
「新人ガールITIL使って業務プロセス改善します！」（C&R研究所）

～丸投げ＆ブラックボックスからの脱却～

ビジネスを成功させるアウトソーシング管理講座

(1日コース)

研修の目的

- 外注時の取決め段取りを正しく実施でき、失敗を防止できる力を習得する
- 外注先による情報漏えい、セキュリティインシデント・品質問題などのトラブルを防止できる
- プロジェクト遂行に支障をきたすことのないマネジメント能力を習得する

対象

- プロジェクトマネージャ、チームリーダ、プロジェクトチームメンバの方
- プロジェクトに関わるすべてのビジネスマン

講義・演習内容

1. アウトソーシングの現状
2. アウトソーシングの形態
3. アウトソーシングの失敗事例
4. アウトソーシング先の選定シミュレーション
5. 失敗しないアウトソーシング管理 8つのポイント

(演習例)

- ・アウトソーシング先の選定
- ・アウトソーシング管理 8つのポイント

特長

- 外注時の取り決め段取りを正しく実施することで、失敗を防止できる
- 外注先による情報漏えい、セキュリティインシデント・品質問題などのトラブルを防止する
- プロジェクト遂行に支障をきたすことのないマネジメントとして、丸投げ・放置から解放され、リスクマネジメントの一環として学ぶ価値がある。

受講費用

- 受講費用：45,000円（税別）／1名様
- 定員：20名
- 実施日：①要相談
- 時間：9時30分～18時30分
- 場所：アイテック 東京本社
- ★ 本研修受講後、PMP資格の維持に必要な8時間教育の受講証明書（PDU）を発行します。

講師

担当講師：沢渡 あまね（さわたり あまね）



- ・自動車／情報システム／大手製造業の、購買部門、海外マーケティング、情報システム、広報など多岐にわたるフィールドでグローバルビジネスに従事
- ・大手企業様で、「交渉能力強化講座」、「キャリアマネジメント研修」、「『あなたは誰？』…をみんなで考えよう！」、「プレゼンテーション基礎講座」、「中小企業のためのワークシェアリング実践セミナー」、「草食系」社員のためのお手軽キャリアマネジメントセミナー」ほか、多数の講義を登壇
- ・著書
無理しないから無駄もない「草食系」社員のためのお手軽キャリアマネジメント、英語で働け！サラリーマン読本～英文契約・交渉・プレゼン・ナンでもコイ（以上、日刊工業新聞社）
「新人ガールITIL使ってチーム改善します！」（C&R研究所）
「新人ガールITIL使って業務プロセス改善します！」（C&R研究所）

提案に活かせるセキュリティ対策講座

(1日コース)

研修の目的

- 情報セキュリティの基礎を実際の事件・事故（セキュリティインシデント）から学習する
- 情報漏えいやサイバー攻撃などの事件・事故を題材に企業などの組織の身近に存在する「リスク」（危険性）と「セキュリティ対策」を事例解析とケーススタディから分析・考察する
- 顧客環境の分析・提案が行える実践的なセキュリティスキルを身に付ける

対象

- セキュリティについて学びたい方すべて

講義・演習内容

1. 最新不正アクセス事例
標的型攻撃事例、最新コンピュータウイルス動向、
段階的な不正アクセス
2. 事例解析（脅威分析、脆弱性分析）
3. 最新セキュリティ対策事例

(演習例)

- ・ 不正アクセス事例の課題点
- ・ 原因分析演習（技術編）
- ・ 原因分析演習（マネジメント編）
- ・ グループ演習・発表

特長

- ・ 「実践・実務的な情報セキュリティ知識」が学習できる
- ・ 具体的な事例学習による顧客への「情報セキュリティの分析力・提案力」が向上する
- ・ ケーススタディ学習により「セキュリティリスクへの実践的な対応力・考察力」が向上する

受講費用

- | | |
|--|-----------------|
| ● 受講費用：45,000円（税別）／1名様 | ● 定員：20名 |
| ● 実施日：① 2016年10月20日（木） | |
| ● 時間：9時30分～18時30分 | ● 場所：アイテック 東京本社 |
| ★ 本研修受講後、PMP資格の維持に必要な8時間教育の受講証明書（PDU）を発行します。 | |

講師

担当講師：村上 博



- ・ メーカ系企業にてネットワーク構築を中心に回線交換（TDM、PBX）、サーバ構築、セキュリティ構築などを担当
- ・ 自動車／情報システム／大手製造業の購買部門、海外マーケティング、広報、情報システムなど多岐にわたるフィールドでグローバルビジネスに従事
- ・ 大学・専門学校でネットワーク・セキュリティ・プログラム（C言語、Java）など、企業研修では情報処理技術者試験対策、CCNA試験対策、工事担任者試験対策など資格対策やネットワーク・セキュリティを中心とした実務研修・新人研修を担当
- ・ 資格 テクニカルエンジニアネットワーク、情報セキュリティスペシャリスト、応用情報技術者、ITサービスマネージャ、プライバシーマーク審査員補、他ベンダ系資格など多数
- ・ 著書 国内情報セキュリティ市場調査報告書（共著）NPO法人日本ネットワークセキュリティ協会、ソフトウェア開発技術者、テクニカルエンジニア（情報セキュリティ）参考書（共著）週間住宅新聞社セキュリティ受験マニュアル（共著）電波新聞社

お申込み／お問合せ

お申込み

【個人のお客様】<https://www.itec.jp/shop/>
【法人のお客様】<https://www.itec.jp/bizshop/>
もしくは、下記「お問合せ」内
法人営業部までお申し付けくださいませ

<法人向けお申込サイトについて>
<http://www.itec.co.jp/business/meilmaga/>

- ・アイテックのご提供商品が簡単、迅速にご購入いただけます
- ・見積書の出力や見積書からのご購入が可能です
- ・過去の購入履歴がご参照いただけます
- ・一度請求、納入先などをご登録いただけますと、繰返しご利用いただけます
- ・受講者情報を一括登録できるCSVアップロード機能が搭載されております
- ・お申込毎に必要だった、社印の押印が不要です
- ・弊社導入法人様限定のECサイトです（予めご登録が必要です）
- ・3,000円以上（税込）ご購入の場合、送料無料
- ・ご利用をご検討されるお客様はお問合せください

お問合せ

<https://www.itec.co.jp/contact/>
または
TEL:03-6824-9001
(担当:サービスデスク 月～金(祝祭日除く):10:00～17:00)

【法人企業ご担当者様】

法人営業部 直通

メール: hojin@itec.co.jp

TEL:03-6824-9007

(担当部門:セールス&マーケティング事業部 法人営業部)

会社概要

■商号	株式会社アイテック		
■設立	平成25年 9月		
■沿革	昭和58年 5月 平成17年 6月 平成25年 9月 平成25年10月 平成26年 8月	「株式会社情報処理技術者教育センター」を設立 「株式会社キューブシー」が営業譲渡によりIT教育事業を継承し、商号変更後「株式会社アイテック」として事業開始 新設分割により、新設会社に「アイテック」の商号及び事業を承継 「株式会社フォーバル（JASDAQ上場、証券コード「8275」）」の連結子会社として事業開始 ※「株式会社フォーバル（証券コード「8275」）」は 平成26年10月2日、東証二部から同市場一部に指定 ベトナムに人材・教育関連の現地法人「アイテックベトナム」を開設	
■資本金	10,000,000円		
■代表者	代表取締役社長 土元 克則		
■事業概要	情報処理技術者試験対策を中心としたIT教育サービスの提供、通信教育事業、書籍の出版・販売事業、企業向け社員研修事業		
■所在地	・本 社	〒108-0074 東京都港区高輪2-18-10 高輪泉岳寺駅前ビル4階 TEL : 03-6824-9010 (代) FAX : 03-5795-0231	
	・西日本支社	〒550-0005 大阪府大阪市西区西本町1-4-1 オリックス本町ビル15階 TEL : 06-6535-7420 FAX : 06-6535-7421	

■主要取引先

■AGS株式会社
■SCSK株式会社
■CTCシステムマネジメント株式会社
■株式会社JSOL
■KDDI株式会社
■NECエンジニアリング株式会社
■NECソリューションイノベータ株式会社
■NECマネジメントパートナー株式会社
■株式会社NHKメディアテクノロジー
■株式会社NSD
■株式会社NTTデータアイ
■株式会社NTTデータユニバーシティ
■NTTラーニングシステムズ株式会社
■TIS株式会社
■株式会社VSN
■伊藤忠テクノソリューションズ株式会社
■株式会社インテリジェンス
■エヌ・ティ・ティ・コムウェア株式会社
■株式会社オージス総研
■株式会社OKIソフトウェア
■関西電力株式会社
■関電システムソリューションズ株式会社
■九電ビジネスソリューションズ株式会社
■国税庁
■株式会社さくらケーシース
■株式会社ジェイアール東日本情報システム
■独立行政法人情報処理推進機構
■新日鉄住金ソリューションズ株式会社
■第一生命情報システム株式会社
■株式会社大和総研

■東京電力株式会社
■東芝インフォメーションシステムズ株式会社
■東芝ソリューション株式会社
■東芝テック株式会社
■ドコモ・システムズ株式会社
■株式会社トーハン
■ニッセイ情報テクノロジー株式会社
■株式会社アイ・ラーニング
■日本出版販売株式会社
■日本政策金融公庫
■日本電気株式会社
■日本電気通信システム株式会社
■株式会社日本マンパワー
■日本ユニシス株式会社
■株式会社日立インフォメーションカデミー
■株式会社日立国際電気
■株式会社日立産業制御ソリューションズ
■株式会社日立ソリューションズ
■株式会社日立ハイシステム21
■株式会社富士ゼロックス総合教育研究所
■富士通エフ・オーエム株式会社
■株式会社富士通マーケティング
■株式会社富士通ラーニングメディア
■法務省
■みずほ情報総研株式会社
■三菱UFJインフォメーションテクノロジー株式会社
■三菱総研DCS株式会社
■三菱電機インフォメーションシステムズ株式会社
■明治安田システム・テクノロジー株式会社
■ヤフー株式会社
■株式会社リクルートテクノロジーズ 等
(50音順・敬称略)



人間力を、企業力に

株式会社アイテック
<https://www.itec.co.jp/>